（別紙4（2））

事業所名:　グループホームやすらぎ

作成日:　平成 29 年 2 月 21 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践を明確な支援につなげていない。	月又は、週目標を職員全体で話し合い、目標に掲げた文言に向けての支援を行う。	月又は、週目標を事業所で作成する。	3ヶ月
2	6	身体拘束を実施している利用者の様態及び時間・理由の記録がない。	身体拘束を実施している利用者の様態及び時間・理由を明確にしておく。	利用者の安全性を考慮し利用者の様態及び時間・理由を明確にした記録を作成する。	3ヶ月
3	11	職員不足である。	職員の補充を行う。	病院本部と連携しながら人員補充を行っていく。	12ヶ月
4	35	緊急事態時のリストの作成がなされていない。	緊急事態時のリストの作成。（備蓄・持ち出しリスト）	緊急事態時のリストを防火管理者と連携して作成する。	3ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。